ITP-WebService

transtron

NEW

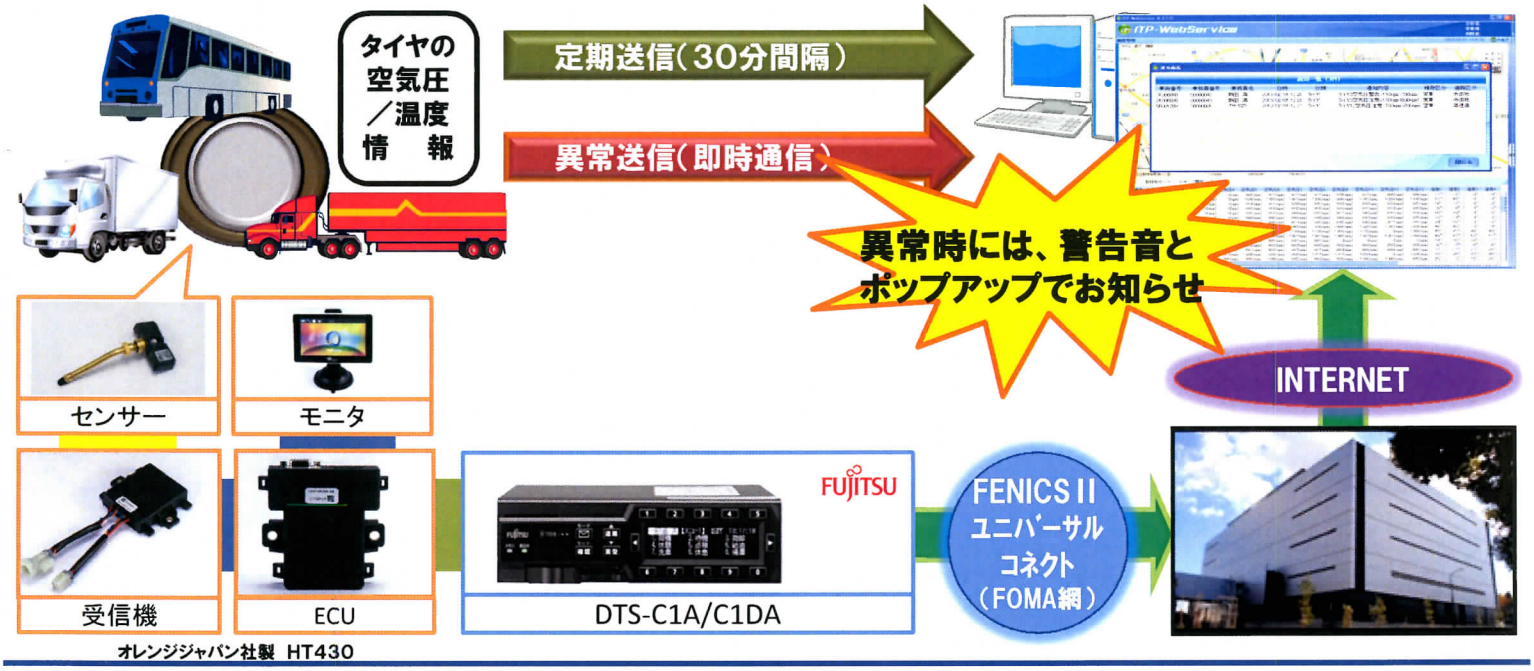
ネットワークデジタコで、タイヤの空気圧と温度を管理

※TPMS連携機能

※TPMSとは、
Tire Pressure Monitoring System
（タイヤ空気圧監視システム）の略

進化する富士通ネットワークデジタコで　今度はタイヤ管理

タイヤセンサー情報を事務所で確認可能。異常時に、即時に事務所へ発報。



オレンジジャパン社製　HT430

■車載機

- 30分間隔で車載機からデータ送信
- 異常時は都度警告／送信
  （以降、30分ごとに警告）
- 最大30輪までのセンサー数に対応可能

■事務所

- 動態画面で各車両のセンサー情報を表示
  （空気圧、タイヤ温度）
- 異常時にポップアップにて通知します
- センサー毎に警告閾値を細かく設定できます

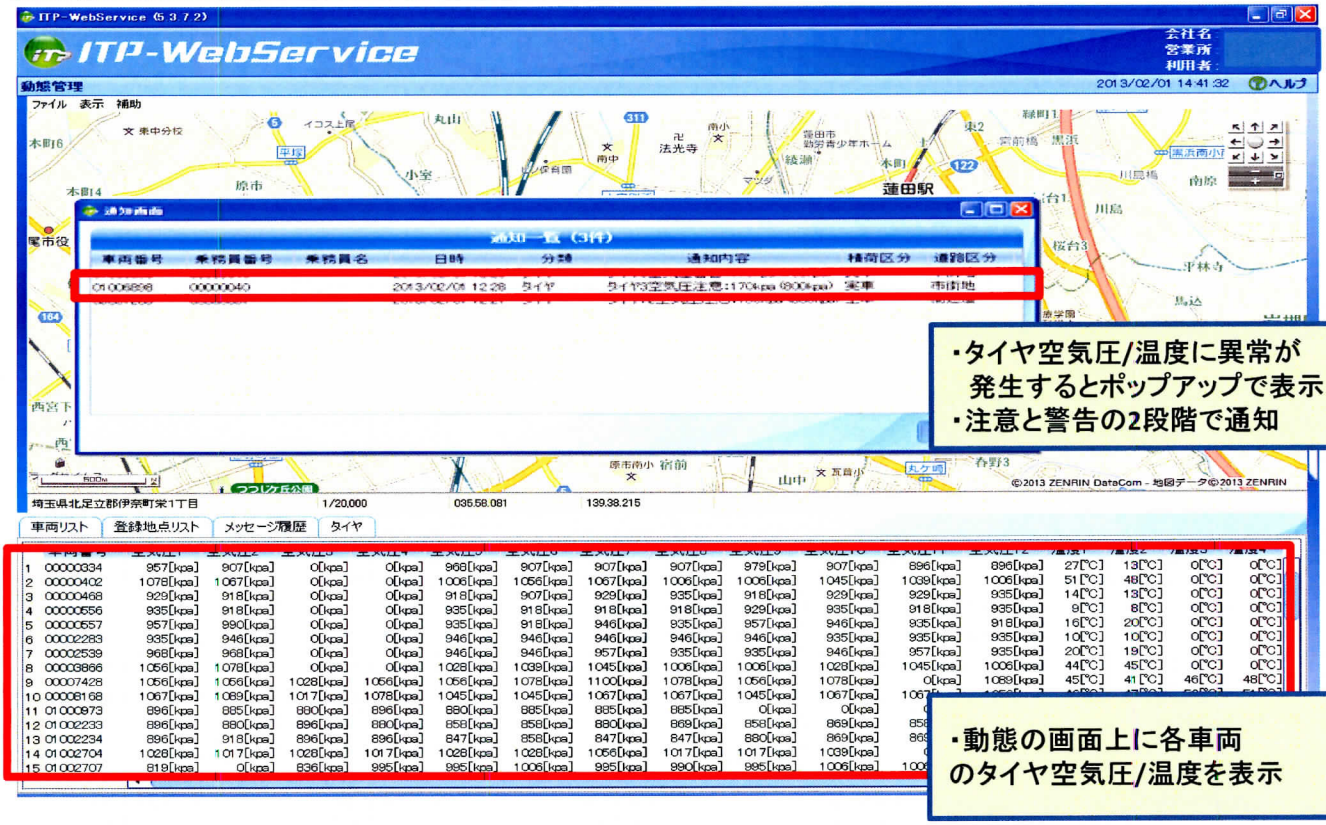
TPMS連携機能導入期待効果

適正なタイヤ空気圧で走行すると

燃費向上 → 経費削減 → CO2削減 → 安全向上

TPMS連携機能画面イメージ

動態把握画面／異常時ポップアップ画面



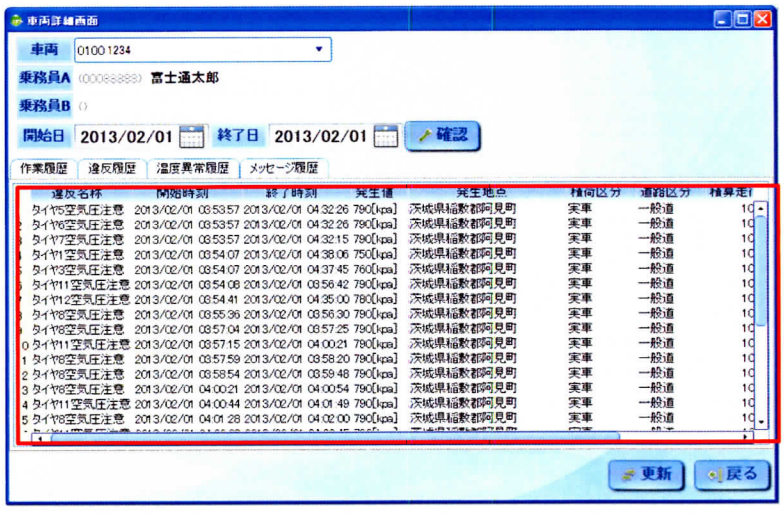
・タイヤ空気圧/温度に異常が
発生するとポップアップで表示
・注意と警告の2段階で通知

・動態の画面上に各車両
のタイヤ空気圧/温度を表示

設定画面

・各タイヤ毎に、空気圧、温度の判定値を設定
・注意と警告の2段階の設定が可能

違反履歴確認画面



・違反履歴画面で過去のタイヤ
空気圧、温度の異常を確認

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧および環境条件でお使い下さい。

●お問合せ先

transtron
株式会社 トランストロン
情報機器営業部
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-15-16
NOF新横浜ビル
TEL:(045)476-4640 FAX:(045)476-5024
http://www.transtron.com

●記載されている製品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。

H25. 11月版